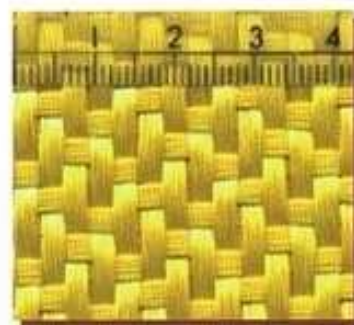
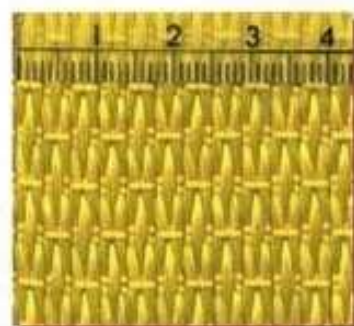


FiBRA®

フィブラシート

FIBEX Co., Ltd.

コンクリート構造物の補修・補強用アラミド繊維シート



ファイベックス株式会社

新 世紀を拓くコンクリート構造物の補強材

フィブラシートは高強度、高弾性のアラミド繊維を1方向または2方向に編んだシートです。コンクリートの表面にシートを樹脂で含浸させながら貼付けることにより、既存のコンクリート構造物を補強・補修することができます。鋼構造物、木構造物の補強にも使用されています。

フィブラシートの仕様

■ 1方向シート



- ・ 1方向シートの標準幅 10cm, 30cm, 50cm
- ・ 出荷単位：1ロール 50m

品番	目付 g/m ²	保証耐力 kN/m (tf/m)	設計厚 mm	引張強度 N/mm ²	ヤング係数 kN/mm ²
AK-40	280	392 (40)	0.193	2,060	118
AK-60	415	588 (60)	0.286		
AK-90	623	882 (90)	0.430		
AK-120	830	1,176 (120)	0.572		

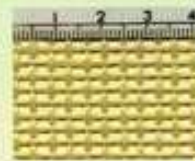
■ 2方向シート



- ・ 2方向シートの標準幅 1m
- ・ 出荷単位：AK-10/10, 20/20→ 1ロール 50m
AK-40/40, 50/50→ 1ロール 25m

品番	目付 g/m ²	保証耐力 kN/m (tf/m)	設計厚 mm	引張強度 N/mm ²	ヤング係数 kN/mm ²
AK-10/10	180	98/98 (10/10)	0.048	2,060	118
AK-20/20	325	196/196 (20/20)	0.096		
AK-40/40	650	392/392 (40/40)	0.193		
AK-50/50	870	490/490 (50/50)	0.240		

■ メッシュ



- ・ メッシュの標準幅 1m
- ・ 出荷単位：1ロール 50m

品番	目付 g/m ²	保証耐力 kN/m (tf/m)	設計厚 mm	引張強度 N/mm ²	ヤング係数 kN/mm ²
AKM-5/5	90	49/49 (5/5)	0.024	2,060	118
AKM-10/10	180	98/98 (10/10)	0.048		

注) 上記仕様は予告なく変更される場合があります。

◆非導電・非磁性です。

アラミド繊維は電気を通さず、磁化しない材料ですので、鉄道のトンネル、跨線橋、駅舎などの補強に利用されています。



◆高耐久性です。

耐薬品性、耐水性、耐熱性などに優れたアラミド繊維を使用していますので耐久性も抜群です。



◆急速施工が可能です。

アラミドプレキャスト工法（成形板接着工法）の採用により、作業時間の制限がある工事の施工が可能となります。



フィブラシートの特長

◆高強度で軽量です。

引張強度は鋼材の約7倍、重量は約5分の1です。軽量、高強度であるため重機が不要であり、狭隘な作業環境での施工や短期間施工などが可能です。



◆施工性が良好です。

フィブラシートはしなやかですのでコーナー部分の面取りが簡易で、シートをスパイラル状に貼付けることも可能です。



FiBRA Sheet

フィブラシートの用途

- 橋脚・高架橋柱・建物の柱などの耐震補強
- 荷重増加に伴う床版・梁・カルバートなどの補強
- 衝撃荷重に対する落石覆道の柱・梁などの補強
- コンクリート劣化による橋梁上下部工・トンネル覆工・建物の外壁・棧橋などの補修・補強
- 鋼構造物・木構造物の補修・補強



加入団体

アラミド補強研究会(事務局)	繊維補修補強協会 (FiRSt 協会)
二方向アラミドシート工法研究会	K S 協会 (事務局)
ハイゼラス工法研究会(事務局)	I T ビルシステム研究会

事業内容

- ◆アラミド繊維シートの製造販売(フィブラシート)
- ◆アラミド、炭素、ガラスなどの各種繊維を用いたロッド、ケーブルの製造販売(フィブラロッド、フィブラケーブル)
- ◆上記に関する開発およびエンジニアリングサービスなど

事業所

ファイベックス株式会社 <ホームページ <http://www.fibex.co.jp>>

■本 社	〒160-0022	東京都新宿区新宿 5-15-5 新宿三光町ビル 4F
		TEL (03) 6380-0251 FAX (03) 6380-0252
■工 場	〒498-0002	愛知県弥富市東中地 1-200
		TEL (0567) 67-5885 FAX (0567) 67-5886
■大阪事務所	〒541-0041	大阪府大阪市中央区北浜 2-6-18
		淀屋橋スクエア 15F
		TEL (06) 6209-3238 FAX (06) 6201-3476